

参考様式第 2 9 及び参考様式第 3 2 の別添 3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	★ D 17 - 1 - 53
要綱上の事業名称	復興地域づくり加速化事業
細要素事業名	閑上地区にぎわい拠点アクセス道路・駐車場整備事業
全体事業費	69,000千円
<p><b>【事業概要】</b>  名取市閑上地区においては、災害公営住宅、防災集団移転先団地への入居が進んでいる。住まいの再建が進む中で、閑上地区の持続可能なまちづくりに向け、飲食店、物販施設など約 27 店舗からなる「かわまちてらす閑上」の計画を並行して進めているところである。  「かわまちてらす閑上」は、閑上地区の被災事業者をはじめ、同地区のにぎわい創出に意欲を持つ事業者が参画しており、地域住民の日常の生活用品を支えるほか、交流人口の拡大など地域の活性化に資する施設として期待されている。  「かわまちてらす閑上」は、震災前の閑上商店街の一部機能を担うものであり、また、水辺の景観を生かした施設整備という新たな取り組みでもあることから、事業の加速化に向け来訪者の受け入れ環境など支援協力が必要と捉えている。  以上のことから、主要県道から「かわまちてらす閑上」にアクセスする道路及び従前の商店街が有していた規模の駐車場を整備すべく係る事業費を措置するもの。</p> <p><b>【基幹事業との関連性】</b>  現在、閑上地区被災市街地復興土地区画整理事業に取り組んでいるが、持続可能なまちづくりのためには、住まいの再建と地域産業の再生と交流人口の拡大が不可分である。  アクセス道路及び駐車場の整備により土地区画整理事業区域内の「かわまちてらす閑上」の利用促進が図られること、また、（仮称）震災復興伝承館やトレイルセンターなど新たな交流施設との回遊効果による閑上地区への交流人口の拡大、土地区画整理事業の一般換地への定住や事業所の進出等土地利用の相乗効果が期待されることから、基幹事業を促進すべく取り組むものである。</p> <p><b>【事業内容】</b>  道路整備工（延長206m、幅員6m）、駐車場整備工（約90台分）</p> <p><b>【事業年度】</b> 平成 29 年度～平成 30 年度</p> <p><b>【今回申請額】</b> アクセス道路・駐車場整備工事費 64,000千円</p> <p><b>【事業費】</b> 69,000千円  平成 29 年度 5,000千円（設計費）  平成 30 年度 64,000千円（工事費）</p>	

※ この様式は、原則として、参考様式第 2 9 及び参考様式第 3 2 の別添 2 に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※ 「全体事業費」は、細要素事業（当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。）について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。